

子ども防災チャレンジ

～ラーケーションプログラム～ 募集要項

1 事業の目的

学校教育では体験することのできない、災害現場を体感するプログラムに参加することで、子ども達の人助けマインドを醸成し、自助・共助力を高め、地域防災力を向上することを目的としています。

2 プログラムの概要

- ・名称 「子ども防災チャレンジ ～ラーケーションプログラム～」
- ・対象 茨城県内の小学生、中学生、高校生（年齢別に内容を調整）
- ・実施日 毎月第3金曜日 9:00～12:00（ラーケーション制度を活用した半日型体験学習）
※学校行事や地域行事等に合わせて実施日を調整します
- ・会場 東海消防署・神敷台消防署（ひたちなか・東海広域事務組合消防本部）
- ・その他 **高校生**は友人同士で参加可能。
小中学生は、保護者の同伴（送迎）が必要です。

3 事業内容

(1) 年齢に応じた習熟ステップ

区分	実施予定日・場所	内容※チラシ参照
低学年 (小学1～3年生)	5月22日(金)/東海 9月18日(金)/東海 1月15日(金)/東海	マインド刺激型研修・応急手当実践指導・ 救急隊活動体験・放水体験
高学年 (小学4～6年生)	6月19日(金)/神敷台 10月23日(金)/神敷台 2月19日(金)/神敷台	マインド刺激型研修・応急手当実践指導・ 救急隊活動体験・放水体験
中学生・高校生	7月17日(金)/東海 11月20日(金)/神敷台	マインド刺激型研修・胸骨圧迫実践指導・ 救助隊 活動体験・放水体験

※内容は災害の状況等で変更する場合があります。

(2) 現役消防士と学ぶ“本気の防災”

- ・消防士や防災士が講師となり、実践的な防災スキルを直接指導します
- ・応急手当や救命処置、火災における消火活動などを体験形式で習得します
- ・救急活動体験や救助活動体験を通じて、消防の**人助けマインド**を肌で感じます
- ・傷病者や要救助者の立場で考え、要支援者への共感力を養うロールプレイを取入れます

4 事業体制

- ・主催：一般社団法人地域防災リーダーズ協会
- ・後援：茨城県教育委員会、ひたちなか市、ひたちなか市教育委員会、東海村、東海村教育委員会
- ・協力団体：ひたちなか・東海広域事務組合消防本部